坂戸市立住吉中学校・学校だより
えんじの旗
令和３年度
6月11日
「学校教育目標」 優しく、賢く、逞しく
「めざす学校像」 生徒にとって将来を生き抜くために必要な力を育成する学校

学校経営方針

１　学校教育目標及びめざす生徒像

本校の学校教育目標「優しく、賢く、逞しく」は、将来に目指すべきゴールではなく、住吉中学校の生徒には「常にこうであってほしい」という願いです。これからの変化の激しい社会の中を生きていく子供たちには、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の知・徳・体の３つをバランスよく育てることが大切です。本校では知→賢く、徳→優しく、体→逞しくであり、特に豊かな心を持った優しい生徒の育成を最初に記しています。

２　めざす学校像

目指す学校像は、住吉中学校をどのような学校にすべきかという理念を保護者・地域・学校の三者が共有して、住吉中学校のあるべき方向性を示したものです。そこで、昨年度の学校評価と今年度から改訂になった新学習指導要領の理念をもとに「生徒にとって将来を生き抜くために必要な力を育成する学校」としました。また、生徒・保護者・教職員の視点から次のような学校を目指します。

○生徒が生き生きと活動する学校を目指します。
○保護者・地域の人が子供を通わせたい、通わせて良かったと思える学校を目指します。
○教職員が勤めて良かったと思える学校を目指します。

３　具体的な方針

（１）「時を守り、場を浄め、礼を正す」ことを基本にし、厳しさの中にも温かみのある学校
（２）常に生徒一人一人とのふれあいを大切にし、生徒の良さや可能性を引き出し、個が輝く学校
（３）「報告・連絡・相談」を基本に、全職員が使命感と自覚を持ち、協働体として秩序と活力のある学校
（４）教職員が教育公務員として常に研修に努め、プロの教師として自覚と責任をもって、生徒・保護者・地域の願いに応えるためにも努力と工夫をする学校
（５）保護者・地域・関係機関との連絡を密にし、生徒にとって安心・安全で地域に根ざした開かれた学校

学校における子供たちの教育は決して学校だけでなされるものではありません。保護者や地域の方のご理解とご協力が必要です。今後も保護者・地域との信頼関係を基盤に、学校に対する期待を真摯に受け止めながら、これからも教育活動を推進していきます。

校長　金井健治

※裏面に学校グランドデザインを載せました。

令和3年度　坂戸市立住吉中学校

坂戸市教育振興基本計画
子どもの生きる力を育み、若者の健全な成長を支え、市民が生涯にわたって学び合い、スポーツに親しむことのできる、心豊かで文化の薫るまちづくりを目指す。

坂戸市教育委員会基本方針
「認めて、ほめて、伸ばす」―子どもの声、心の叫びを聴きながら―

教師・保護者・地域の願い　「子どもたちの健やかな成長」
○確かな学力の定着と向上　○豊かな心と健やかな体の育成
○規範意識の向上

本年度の重点目標
～将来、自らの力で社会を生き抜くために、「何を教えるか」から「何ができるようになるか」への指導の転換～
・主体的・対話的で深い学びの視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視する。
1　確かな学力の育成
○基礎的・基本的な「知識や技能」の習得と「思考力・判断力・表現力」育成
○学びに向かう意欲の醸成　○学習習慣の定着　○GIGAスクール構想に係るタブレット端末の有効利用
2　心身の健やかな成長
○学習規範、行動規範の指導　○道徳教育の充実　○不登校生徒の支援
3　学校運営の改善
○機動的・協働的な組織体制の確立　○小中連携のさらなる推進　○地域社会との共有・連携

学　校　教　育　目　標

優　し　く

賢　く

逞　し　く

め　ざ　す　生　徒　像

○優しく（徳育：心の優しい生徒）
・優しく、思いやりのある生徒
・礼儀正しく、挨拶がしっかりできる生徒

○賢く（知育：進んで学習する生徒）
・自ら課題を見つけ、進んで学習に取り組む生徒
・思考力、判断力、表現力を身に付けた生徒

○逞しく（体育：明るく逞しい生徒）
・心身共に健全な生徒
・体力の向上に進んで取り組む生徒

学　校　経　営　方　針

(1)「時を守り、場を浄め、礼を正す」ことを基本にし、厳しさの中にも温かみのある学校

(2) 常に生徒一人一人とのふれあいを大切にし生徒のよさや可能性を引き出し、個が輝く学校

(3)「報告・連絡・相談」を基本に、全職員が使命感と自覚を持ち、協働体として秩序と活力のある学校

(4) 教職員が教育公務員として常に研修に努め、プロの教師としての自覚と責任を持って、生徒・保護者・地域の願いに応える努力と工夫をする学校

(5) 保護者・地域・関係機関と積極的に連携を密にし、安心・安全で地域に根ざした開かれた学校

め　ざ　す　学　校　像

生徒にとって将来を生き抜くために必要な力を育成する学校

【生　徒】：生徒が生き生きと活動する学校
（豊かな心の育成・学力の向上・体力の向上）

【保護者】：保護者・地域の人が子どもを通わせたい、通わせてよかったと思う学校

【教職員】：教職員が勤めてよかったと思う学校

めざす教師像

生徒のことを第一に考え行動する教師

○「子供たちのために」ということを常に考えて教育活動に取り組む教師
○豊かな人間性を備えた教師
○研修に努め、指導力・実践力のある教師
○教育愛に燃え、使命感のある教師
○教育公務員としての自覚のもと、生徒・保護者・地域から信頼される教師

豊かな心の育成

生徒指導・ｷｬﾘｱ教育の充実
非行防止教室、進路保護者会（３年）、校長面接（３年）、あいさつ運動の推進、キャリアパスポート、教育相談の充実　等

道徳・特活・人権教育の充実
朝読書の充実、生徒会活動の充実、人権学習の推進、（職場体験活動、伝統的学校行事、ボランティア活動）　等

学力の向上

学習指導の工夫改善
わかる授業の実施、少人数指導の充実、計算コンクール、漢字コンクール、英語コンクール、スタディウィーク　等

体力の向上

保健・安全教育の推進
避難訓練、薬物乱用防止教室、交通安全教室、自転車運転免許試験制度、各種健康診断、学校保健委員会　等

体力づくりの推進
新体力テストの実施と活用、ステップアッププログラムの設定、部活動の充実　等

「住吉中学校５進の目標」の実践と小中連携
①私は進んで学習します　②私は進んで正しい行動をします　③私は進んで体を鍛えます　④私は進んであいさつします　⑤私は進んで清掃をします

社会人になるために身に付けるべきこと
①挨拶　②返事　③人の話をしっかりと聞く